

SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール
岩手県立水沢高等学校
第3号 2019年 8月19日 発行

国際シンポジウムで特別賞を受賞！！

7月24日(水)～7月26日(金)に京都市の京都国際会議場で開催された第4回プロセス化学国際シンポジウム(日本プロセス化学会主催)に3年理数科の及川紗愛さん、小山あずささん、管野菜々美さん、羽石乃彩さんの4名が参加しました。この4人は昨年度課題研究で「卵殻膜に対する銅(II)の吸着」に取り組んできました。3月の化学工学会学生発表会において研究成果を発表し、優秀賞を受賞しました。その際、分科会の座長を務められていた日本大学生物資源科学部の今井正直教授から同大会への参加を勧められ準備を進めてきました。

本学会に高校生が参加するというこれは今までになく、高校生として初の参加となりました。大会は国際シンポジウムなので、進行、発表、質疑のすべてが英語で行われます。そのため、生徒はこれまでにSSHの活動で作成した英語のポスターを作り直したり、英語でのプレゼンテーション、ディスカッションの準備などを進めてきました。大会の1週間前には学会長を務める岐阜薬科大学の佐治木弘尚教授から直接激励の電話をいただきました。その際、事前に提出したアブストラクトの完成度が高く理事会でも話題になっているので、発表を楽しみにしていますと伝えられました。

24日のウェルカムレセプションでは、多くの大会関係者の方に激励をいただきました。25日のポスター発表では、注目度が高く大学の先生方や企業の研究者が多数ポスターの前に集まり、生徒4人それぞれが複数の方に説明するという状態になりました。生徒の説明を聞いた多くの先生方から、英語での説明がわかりやすい、質問にも一生懸命に英語で応える姿勢がすばらしいという声をいただきました。最終日の26日の表彰式において、特別賞の表彰を受けました。国際会議場のステージに生徒全員が登壇し、特別賞の盾を受け取りました。

これまでも、SSHの課題研究の成果を学会で発表するということはありましたが、多くは高校生を対象としたもので、一般の学会発表に参加するということは多くありませんでした。今回は国際シンポジウムでの発表という水沢高校にとっても初めてのこととなりました。



第9回高校生バイオサミットに参加

7月29日(月)～31日(水)に山形県鶴岡市の鶴岡メタボロームキャンパスで開催された第9回高校生バイオサミットに3年理数科の高橋美翔さん、佐藤光夏さん、宮里日菜さん、千葉綺花さんの4人が参加しました。高橋さん、佐藤さん、宮里さんは「光と種子発芽に関する研究」、千葉さんは「ウスユキソウ属の分子生物学的手法による分類の可能性について」という研究を成果発表部門でポスター発表をしました。これらの研究は昨年度の課題研究で1年間研究したものをまとめたものです。

1日目の午後、開会式終了後に成果発表部門の一次審査となるプレゼンテーションが始まりました。成果発表部門にエントリーした75の発表が3つのグループに分かれて1時間ずつ、プレゼンテーションを行いました。プレゼンテーションでは説明時間4分、質疑4分と決められていて、時間内に説明する技術が求められました。本校の生徒は限られた時間の中で、これまでの研究成果をしっかりと説明していました。一次審査が終了したのは午後5時を過ぎていました。

2日目は前日の一次審査の結果発表から始まりました。75の発表のうち、24の発表が一次審査を通過し、すぐに決勝プレゼンテーションが始まりました。本校から参加した2つの研究は残念ながら決勝プレゼンテーションに進むことができませんでした。決勝プレゼンテーションの後は研究計画部門のプレゼンテーションが行われました。本校からこの部門への参加はありませんでしたが、スタートしたばかりの研究について専門家の先生からアドバイスをもらうことができるので、2年生が参加すると良いのではないかと考えられました。その後、昼食休憩となり、午後は慶應義塾大学先端生命科学研究所の富田所長の講義と鶴岡メタボロームキャンパスのラボツアーが行われました。慶應義塾大学先端生命科学研究所は慶應義塾大学SFCにある環境情報学部が鶴岡市に設立した世界最先端のメタボローム解析装置を有する研究施設で、この研究所の研究成果から多くのベンチャー企業が生まれています。ラボツアーの後、過去のバイオサミットで受賞した大学生、大学院生が現在取り組んでいる研究についてプレゼンテーションを行いました。生き生きと研究に取り組んでいる姿は高校生に大きな刺激となりました。

3日目は表彰式が行われ、決勝プレゼンテーションに進んだ24の研究のうち16の研究が表彰されました。また、発表のプレゼンテーションの技能により、16人が表彰されました。



高橋美翔さん



千葉綺花さん



閉会式で挨拶をする富田所長



ポスター発表の様子